

ALCYONE
SVX
S4

*All powered by a 3.3-liter boxer-6 engine
with VTD-4WD and 4-sensor 4-channel ABS.
Enjoy it all in the comfort of a spacious cabin
that makes every drive an unforgettable experience.*

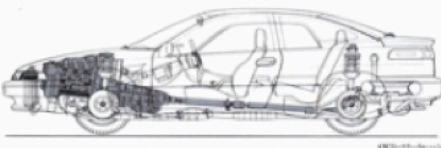


SUBARU.

4WD グランドツーリングスポーツ。 稀有の資質は、走るため、旅するために。

大人の感性を愉しませる、スポーツの資質。

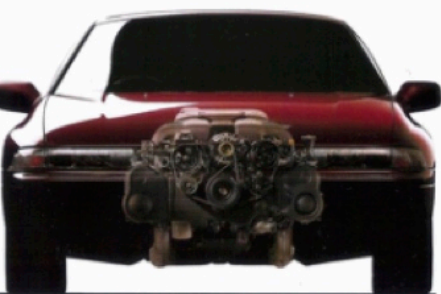
SVX S40i、グランドツーリングスポーツとしての走り、それは、長距離を、安全に、快適に、速く、移動できること。さらに、スポーツの領域に踏み込み運動性能を確保すること。つまり、「グランドツアラー」に走ることを積極的に愉しむスポーツマインドを反映させることです。その核となるメカニズムは、自然吸気による水平対向6気筒エンジン。そして、4WDのハンドリングをさらに高い次元に引き上げたVTD-4WDシステム。さらに、スバルのアクティブセーフティ思想に基づいて、4センサー4チャンネルABS、リヤビサスカシSDも標準装備しました。また、225/50R16 92Vラジアルタイヤには、走りへの意志を優美に表現するBBS製の16インチアルミホイールを採用、いたずらに力を誇示するスポーツとは違う、洗練されたドライバフィードバックともなる走る喜び、そこには、大人の感性で愉しむことが可能なスポーツの資質があります。



240ps、3.3ℓ 水平対向6気筒4cam24バルブ“BOXER-6”

6気筒エンジンとしては、もともとダイナミックバランスに優れ、しかも高剛性な水平対向6気筒エンジンのレイアウトを採用。全域でスムーズな回転フィールを確保する43.3ℓ “BOXER-6”、最高出力240馬力、3リッターNA(自然吸気)クラスでトップレベルのパワーを誇るハイパフォーマンスエンジンです。自然吸気による水平対向6気筒エンジンならではの、全域において余力のあるトルク特性と、アクセルワークに即応するシャープでスムーズなレスポンスを確保。シフトダウンからハイウェイクルーズまで、そのスポーツの資質を、意のままに引き出すことができます。

“BOXER-6” 3.3ℓ BOXER 4cam24valve 240ps/6000rpm 31.5kg-m/4800rpm

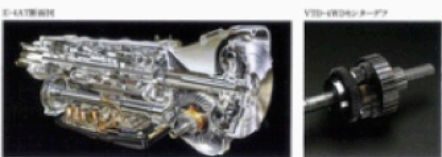


スポーツ的なハンドリングと、高度なアクティブセーフティ能力の両立。

グランドツーリングに求められる走りには、高度なスタビリティが必要です。それは、季節や天候に左右されず、長距離を走り抜くために欠かせない条件なのです。シブナルな4WDシステムと、低重心でコンパクトな“BOXER-6”を組み合わせた、スレートで左右シンメトリー、重量バランスに優れたバウトレーン。この天性のグランドツアラーの資質に合わせ、SVXは、優れたスタビリティを確保しながら、回頭性の高いスポーツ的なハンドリングを実現するために、革新的なVTD-4WDシステムを採用。“4WDグランドツーリングスポーツ”の名にふさわしい、シャープなハンドリングと圧倒的なアクティブセーフティ能力の両立を実現しています。

VTD-4WDシステム(不等・可変トルク分配電子制御4WD)

通常はセンターデフにより前後35:後輪65の不等比率でトルクを分配。FR(後輪駆動車)にも似たスムーズでナチュラルなハンドリングを確保します。そして、タイヤのグリップが失われた場合、走行状態を判断してアクティブに制御するLSD機構によって、ほぼ直結4WDの状態までトルクをリア側に分配。4WDならではのスーパースタビリティを確保。さらめて高度なアクティブセーフティ能力を確保します。このVTDのセンターデフには、軽量・コンパクトで、しかもトルク配分の自由度が高い複合差速比車を採用。また、4WDのLSD機構には、スバル4WDシステムとして実績のある電子制御油圧多板クラッチを採用しました。さらに、この4WDシステムは、E-4AT、ABSとも関連して制御しています。VTD Vehicle Torque Distribution



リヤビサスカシSD(リミテッド・スリップ・デフレンシャル)。

後輪へ分配されたパワーをより確実に路面に伝達するために、リヤデフにビサスカシSDを装備しました。後輪左右どちらかのタイヤが駆動力を失った場合、もう一方のタイヤへ駆動力をスムーズに最適分配。スポーツ走行時や、すべりやすい路面での発進および走行安定性を高め、あらゆる路面でハイパワーを安全に引き出すことが可能になります。

4センサー4チャンネルABS(4輪アンチロックブレーキシステム)。

低速時のブレーキングや急制動時に常に最適制御コントロールをおこなう、ホイールロックには制動力の低下を未然に防止。同時に、ブレーキング時のスタビリティコントロール能力を確保します。SVXは4WDシステムとのマッチングに優れた4センサー4チャンネル方式のABSを採用。フロントに2ボルトキャパシーを装備した4輪ベンチレーテッドディスクもあつて、つねに高度なアクティブセーフティ能力を発揮します。

7ポジション電子制御4速フルオートマチック(E-4AT)。

グランドツーリングを一気に走り抜くためには、ハイキリティなオートマチックシステムの存在が欠かせません。水平対向6気筒エンジンの品質感にもふさわしい、シフトの少ない変速フィール。そして、スポーツ的なドライビングに応じる俊敏なキックダウンと加速感。E-4ATは、変速タイミング、変速時のトルク制御などを徹底して熟成し、さらめてスポーツライクな走りを実現したオートマチックトランスミッションです。操作性に優れた7セレクトポジション(1・2・3・D・N・R・P)を採用。自動選定モードレバーモードをアクセルの踏み加減によって自動的に選択します。また、ノーマーモードに固定すれば、変速域がより高回転になり、ワインディングなどでパワーを存分に引き出した、スポーツ的な走りを実感することができます。高剛性スタビリングシステム。

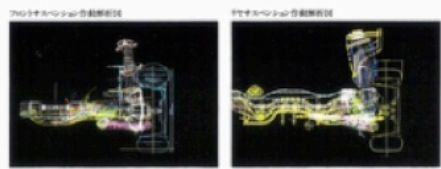
ドライバーの意志に忠実に反応するナチュラルな操縦感覚を実現するために、スタビリングシステム全体の剛性を高めるスタビリングサポートビームを採用。サスペンションからの振動をおさえ、ごっしりとしたフィーリングを生み出しています。さらに、ノーマーモードは、エンジン回転数、車速を判断してアシスト量を制御する、油圧反方式、走行状態に応じて理想的な操縦フィーリングを実現しました。

ロングツーリングを一気に走り抜くために、グランドツアラーの快適性を追求。

ただひたすら速いだけでは、グランドツーリングを愉しむことはできません。一気に長距離を走り抜くことが可能な“快適性”の実現は、SVXの開発コンセプトのひとつです。シャープな走りとなややかな乗り心地を両立するサブフレーム4輪サスペンション。高速域での振動を抑え、静粛性を確保する高剛性が、さらに、ドライバーに疲労感をおたないエンジン特性やハンドリング、優れた視界やゆりゆりのキャビンなど、SVXはグランドツーリングにおけるドライバーの快適性を徹底的に追求しています。

スポーツ性能と快適性をバランスさせた熟成のストラットサスペンション。

4輪ストラット式サスペンションシステムを採用。タイヤの接地性を高めるロングストロークの確保と、高性能タイヤの能力を十分に生かすことができるサスペンション剛性の確保を目指して徹底的に熟成しました。ダンパーは小さな動きに対してもしなやかに反応するリアコントロールバルブ付。前後ストラットはスプリング形状などの微妙なセッティングにより低フリクションを実現。高速走行時の直進安定性はもちろん、スタビリングを切りはじめた時のスムーズなフィードバックやコーナリング中の高い走行安定性を両立しています。さらに、シャープなハンドリングを損なうことなく、しなやかな乗り心地を確保するために、前後サスペンションに専用サブフレームを装備。サスペンション全体の剛性を高めながら、路面からのショックや振動をサブフレームで吸収することで、ボディへの振動や騒音を遮断。225/50というロープロファイルタイヤの装着にも関わらず、快適な乗り心地を実現しています。



高剛性・低振動設計のボディシェルと徹底した防錆対策。

走りの快適性を確保しながら、個性的なエアロダイナミックフォルムによるスタイリングを実現するために、高剛性・低振動をコンセプトにボディをデザインしました。前後に走る主要骨格にこれに安定的なクロスメンバーには、骨太骨格構造を採用。さらに、ガラスのラウンドキャビンを実現するために、上部車体構造は各ゾーンの剛性を高め、フロントリヤルーフのルーバー部は開閉面しています。この優れたボディ剛性をいっつも保つために、すべての車体部位に厚目両面亜鉛メッキ鋼板を使用。十分なアンダーコーティング、防錆ワックスの封入など、徹底した防錆対策を実施。高級車としての品質を長く保ち続けます。

